

### ベストセラー著者の「町医者」長尾和宏氏が語る死の真実…前編

# 人生の最期はせめて安らかに理想の看取りそれが平穩死



シマダaira  
長尾和宏 著  
500人以上を看取った医師が語る「在宅死」「病院死」の真実とは。長尾氏のインタビューを2回にわたり掲載します。

【長尾氏】この本は昨年の元旦から始まります。復興支援で気仙沼を度々訪れていて、昨年の元旦も伊丹空港に。すると、近くの老人ホームから連絡があって、看取りに引き返しました。老人ホームには、人生の終わりが近い方たちが集まる。「天国に最も近い場所」のほかに、現実には天国に一番近い、驚いたことにその施設では、10年以上の歴史の中で、それまで一人も看取りの経験がなかった。介護スタッフが「死」を怖がって、



著書を手元に気仙沼での体験を語る長尾和宏氏 (撮影・宮崎幸一)

【長尾氏】「平穩死」の実態とは、私、今までは0人以上在宅で看取ってきただ。かつて病院でも500人以上を看取った。在宅での「平穩死」と病院での「延命死」では、天と地くらい違うんです。同じ人間なのに、なんでこんなに病院では苦しんで、家ででは苦しまないのか。特に老若の方は、驚くほど穏やかに逝きます。寝たまま逝かれる方も多いです。ちゃんとご飯を食べて「おいしかった。もう寝るわ」と言ってから、日常生活のなかで「くくなる方も。とにかく穏やかなんです。なかなか信じてもらえないんです。「平穩死」なんて美談にすぎず、「長尾はうそをついている」とも。まるでルネサンス期の天動説と地動説の対立のように感じます。

【長尾氏】「看取り」とは理想の「看取り」とは、もちろんどんな患者さんにも長生きしてほしい。でも、超高齢者はみんな「お迎えが来たから穏やかに逝

【長尾和宏(ながお・かずひろ) 1958年(昭和33)香川県生まれ。東京医科大学卒業。内科医。東京大学病院、市立墨堤病院を歴任。95年、尼崎市に「長尾クリニック」を開業。日本救急調整する。そして、治ったら出て行くべきです。治らないのに、ずっと修理工場、「病院」にいても、何も良いことはないのに、いたら良いことがあると錯覚している人が多い。權威にすぎたんです。でも、病院も、治らないのに延命治療を行い、苦しめるばかりか、命を縮める場合もある。治療する側は「良いことをやっている」と信じているので根が深い。人は誰でも死ぬ時は笑顔で御礼を言っていたら死にたいじゃないですか。最期くらいせめて、笑顔で過したいです。

## 怒りが原点

延命治療という「拷問」への怒りが原点

## 誰よりも多くの死と生きざまを見てきた経験上の知恵発信

【長尾氏】「看取り」とは理想の「看取り」とは、もちろんどんな患者さんにも長生きしてほしい。でも、超高齢者はみんな「お迎えが来たから穏やかに逝

【長尾氏】「看取り」とは理想の「看取り」とは、もちろんどんな患者さんにも長生きしてほしい。でも、超高齢者はみんな「お迎えが来たから穏やかに逝

【長尾氏】「看取り」とは理想の「看取り」とは、もちろんどんな患者さんにも長生きしてほしい。でも、超高齢者はみんな「お迎えが来たから穏やかに逝

**マロニー「社員公認レシピ本」発売**  
マロニー「社員公認レシピ本」が発売されています。マロニーの「社員公認レシピ本」は、マロニーの社員が協力して「社員公認レシピ本」(写1050円)が幻冬舎から発売された。イメージが強いマロニーだが、和・中など、どんな料理にも良く合本では56種類のレシピを紹介している。同社の河内幸枝社長は「低GI、低食品として健康的な食生活のサポートにもピッタリ」と、ヘルシーさをアピール。あなたもこの「レシピ本」を、1日1食マロニーのある食生活実践してみませんか。出版を記念して現在同社HP (http://www.maloo.jp/) で、この本のプレゼントキャンペーンを実施中(応募は1月31日正午まで)。本はHPでも購入可能。

**尾崎豊の超貴重映像ついに解禁**  
オリジナルポスターを3人に  
「復活 尾崎豊 YOKOHAMA AREANA 1991.5.20」の好評にこたえて、1月19日から2週間限定で追加公演が決定。後に「伝説のライブ」と呼ばれるようになった「BIRTH TOUR」の中でも、初日の横浜公演は未公開の超貴重映像が残っていた。本作品でついに、その映像が解禁される。公開を記念して「復活 尾崎豊」特製オリジナルポスターを3人にプレゼント。はがきに、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入して、〒530・8344 日刊スポーツ新聞社広告事業部「復活 尾崎豊」係まで。16日必着。

**無添加ジャム「岡本コンフィチュール」**  
岡本商店街、篠山がコラボ商品  
六甲の山並みを背にした高級住宅地、岡本(神戸市東灘区)にある岡本商店街が、兵庫県篠山市の農産地域とコラボして、無添加ジャム「岡本コンフィチュール」を発売した。篠山市内で収穫した農産物を岡本でオリジナル商品として加工する、新ブランド商品「篠山のめぐみ、岡本の口福」の第1弾として開発された。岡本商店街のプロジェクト加盟店で販売、またはオリジナルメニューなどに取り入れられている。今回発売されたのは、黒豆大豆枝豆ジャム(写真右=150g、1200円)、かぼちゃミルクジャム(同左=155g、850円)の2種類。大豆の薄皮を1つずつむき、手間ひまかけて作られた。詳細は、岡本商店街振興組合のホームページ (http://www.kobe-okamoto.or.jp/) を参照。

**情報BOOK**  
「平穩死」関連書など  
「平穩死」関連書などが増え、世間の関心も高まっている。今、「平穩死」(戴学定) 次回は2月8日掲載